

令和4年度
(2022年度)

事業報告書

(鹿島市生涯学習センター・エイブル)



(一財) 鹿島市民立生涯学習・文化振興財団

令和5年6月22日

目 次

—本編—	3
1. 令和4年度（2022年度）事業報告	4
2. エイブル倶楽部会員の推移	10
3. えいぶる講座実施状況	11
4. えいぶる事業実施状況	15
5. 床の間コーナー実施状況	20
6. えいぶる通信	23
7. えいぶるバンク	24
8. 生涯学習センター施設管理状況	28
9. 研修・見学 受け入れ等	31
10. 会議に関する事項	32
—資料編—	33
1. 生涯学習センター利用状況	34
（1）利用実績（有料施設）	34
（2）利用人数実績（有料・無料施設）	35
（3）施設稼働状況（有料施設）	36
（4）施設電気利用料金・電力使用量	37
（5）新型コロナウイルス感染拡大の影響による事業・貸館キャンセル状況	38
2. 生涯学習事業費運用状況	39
（1）生涯学習事業費決算	39
（2）えいぶる事業決算	40
—評議員・役員・委員名簿—	41
1. 評議員	42
2. 役員（理事・監事）	42
3. 評議員選定委員	43
4. 編成・広報部会	43
—令和4年度組織・配置図—	44

—本編—

1. 令和4年度（2022年度）事業報告

当財団は、「市民の市民による市民のための」生涯学習推進・文化振興を行う団体として、前身の「かしま市民立楽修大学」の「市民立」という名称を残し、平成26年度に一般財団法人となり、平成31年度から、第3期目5年の指定管理を受託し、5年度は第3期最終年度の区切りの年となる。

建て替え中であった鹿島市民会館は、令和5年5月末日竣工し、「鹿島市民文化ホール」として徐々にその姿を現しており、建設、備品準備、オープン後の利用受付についてはこれまでの業務経験をもとに、エイブルが鹿島市に協力してきた。当面、鹿島市直営となるが、ホール運営については、すでに3月からホール職員の採用業務を開始し、6月から業務委託契約を結び、ホールと施設の管理運営を行う予定。（こけら落とし事業等の文化事業は直営の鹿島市が実施）

令和4年度も新型コロナウイルス第7～8波があり、貸館に関してはホールの席数制限などの主催者判断があったが、エイブルの自主事業については、収容人員100%で行った。

（1）エイブルミッション

令和4年度 鹿島市社会教育方針の施策の冒頭に「生涯学習センター・市民図書館を拠点とした、市民主体、市民主導による生涯学習の展開」とあげられており、引き続き、当財団は下記のエイブルミッションに基づき、事業を行った。

我々は、これまでの文化芸術を継承・創造・発信し、人々に感動と希望をもたらし、人々の創造性を育み、人々の文化権を保障し、人々が共に生きる絆を形成する。そのことによって市民自らが、心豊かな生活を実現し、活力ある社会構築に資するよう「市民立」の取組みを強化する。

（2）「鹿島市第7次総合計画」「鹿島市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の目標 達成

上記の鹿島市のプロジェクトの当財団の数値目標としては「令和7年度末までに、他団体との連携事業10件」があるが、本年度は、えいぶる講座 4件、えいぶる事業 3件、床の間コーナー 2件、エイブル施設利用1件（共催）、計10件と達成できた。（財団内連携がほかに3件～網掛け部分、新規団体は太字）

令和4年度 生涯学習事業 他団体との連携先

		連 携 先	事業名
①	えいぶる講座	鹿島市ラムサール条約推進室	「“森の妖精” ヤマネに会いに行こう」 「秋の森で虫こぶを観察しましょう～」
②		九州電力株式会社 武雄営業所	「夏の節電 スタミナ男飯」ほか2講座
③		NPO シニア情報生活アドバイザー 佐賀	「Word 入門講座」ほか2講座
④		（公財）佐賀県国際交流協会	「ベトナムの文化を知ろう ～鹿島でよりよく暮らすために～」
財		田澤義鋪記念館	田澤義鋪 聖地巡礼 親子でクイズラリー

財	えいぶる事業	田澤義鋪記念館 鹿島市民図書館	エイブル祭り オープニングセレモニー 偉人マンガ「田澤義鋪」出版記念講演・パネルディスカッション、図書館パネル展示、子どもサポーター
⑤		鹿島市保健センター	エイブル祭り 展示
⑥		かしまこどもフェス 実行委員会	かしまこどもフェス
⑦		ゆうやけ子どもクラブ 鹿島上映実行委員会	ドキュメンタリー映画「ゆうやけ子どもクラブ鹿島上映会」
⑧	床の間 コーナー	岩永京吉美術館	岩永 京吉作品展 ～京吉画業に訪れた宿題～ ギャラリートークで吉田能舞台 見学
⑨		(一社) 吉田祐彦記念館	
⑩	共催	鹿島市ファミリー・ サポート・センター 鹿島市民図書館	ファミサポ5周年記念お祝いコラボ「幸せゆずり会」



▲ ⑥かしまこどもフェス実行委員会



▲ ⑤鹿島市保健センター 展示



▲ ⑨(一社)吉田祐彦記念館 (吉田能舞台)

(3) サポーター制度の再構築

「市民の市民による市民のための」エイブル倶楽部運営を行うためには、サポーター組織の活性化が必要不可欠であるが、コロナ禍の影響もあり、活動が鈍化していた。

また、職員側にも、サポーターにお願いするより、自分が動いたほうがいい、と考える場合もあり、求めるサポーター像に個人差が出てきていた。サポーター側からの想いも、充分汲み取れていたか、お互いのマッチングについても、考えるべき時期に来ていた。

当財団は全国公立文化施設協会に入会しており、その助成プログラムである「**劇場・音楽堂等への支援員の派遣による支援**」を利用して、現状の組織・活動面を経験者の視点から見ていただき、職員研修や、編成・広報部会との情報交換などを経て、エイブル倶楽部のサポーター像のベクトル合わせができ、各担当が具体的に取り組み始めている。

① 支援講師からの提言

- 1) 「ボランティアは『お願いするもの』ではなく、職員とボランティアはフィフティ・フィフティ」
- 2) 自分事として、サポーターと向き合う。
- 3) まずは『お手伝いサポーター』を各担当業務の中で増やしていく。

② 他団体でのボランティア経験者（職員、編成・広報部会委員）の発言

- 1) 『ボランティア活動そのもの楽しい』『お客様の笑顔が嬉しい』『役に立てた』などの実感が次のモチベーションにつながっていく。
- 2) 鹿島のまちづくりに貢献したい。

③ 見直しのポイント

- 1) 外部から見てわかりにくい点、スタート当初からの手法について、客観的なアドバイスを頂き**広報業務**は専門化（媒体の変化、個人情報管理等）に伴い、業務として捉えたほうが良いとの意見を頂いた。
- 2) **床の間コーナー**も、展示業務として捉えたほうが良いとのアドバイスだったが、職員で検討し、下記の内容で見直しを図った。

【1】既存のサポーターの団体、個人組織の洗い直しと登録状況の見える化を行い、事業のつど足りないサポート業務を明記し募集、声掛けする事からはじめ、参加しやすい「お手伝いサポーター」を増やす。

【2】これまでの編成部会、広報部会をエイブル倶楽部委員会に一本化し増員を進め、市民代表の意見反映を更に進めると共に、エイブル倶楽部のインフルエンサーとして活動して頂く。

【3】えいぶる通信はサポーター組織に残さず、広報部に集約する。床の間コーナーは、引き続きエイブル倶楽部の事業の1本として残す。

【4】エイブル倶楽部内の「えいぶる」等の呼称をカタカナ表記「エイブル」に統一。
(えいぶるとエイブルの違いは何？一目みてわからない。職員自体も記載ミスを起こしやすいかった。)

※【2】～【4】の実施スタートは、令和5年度から。

< 年度当初の組織 >

エイブル倶楽部

『 えいぶる講座 』

習いたい人が5人集まったら講座（教室）を開設します。
「健康マージャン」、「Word」「Excel」入門講座

『 えいぶる事業 』

市民の要望に応じてイベントを開催します。
（エイブル祭り、小学校アウトリーチ・講演会・コンサート・映画など）

『 えいぶるバンク 』

講師・サークル・サポーターの登録・管理や情報提供を行います。

『 えいぶる通信 』

広報紙“エイブルの木”の発行。SNSによる情報提供、エイブルや主催イベントなどの広報活動を行います。

『 床の間コーナー 』

鹿島の素晴らしい人物や伝統・文化を展示紹介します。

< 見直し後 来年度から >

エイブル倶楽部

『 エイブル講座 』

『 エイブル事業 』

『 床の間コーナー 』

『 エイブルバンク 』

（４）偉人マンガの利活用

令和3年度に、鹿島市の委託事業として、（一財）B&G 財団の助成による「マンガふるさとの偉人 田澤義鋪～鹿島が生んだ現代日本の設計者」を製作した。その利活用までが助成対象となり、令和4年4月12日の鹿島高校新入生（239人）向けに行った出前授業を皮切りに、エイブル祭りオープニングセレモニーでの作者や編集者によるパネルディスカッション、偉人マンガをテキストに使った各所へのアウトリーチを行った。

エイブル講座でも、マンガ本を使って、親子向け講座の「田澤義鋪聖地巡礼親子でクイズラリー」を実施した。来年度以降は、田澤義鋪記念館の事業で継続していく。

また、助成元より提案があり、同時期製作された14自治体と「偉人マンガ」の交換を行い、鹿島市民図書館で展示した。



鹿島出身「青年団の父」の生涯紹介

「青年団の父」と呼ばれる社会運動家、田澤義鋪（1885～1944年）の生涯をたどった学習漫画「ふるさとの偉人 田澤義鋪」が、出身地の鹿島市で出版された。最新の研究成果を踏まえて、田澤にまつわるエピソードを分かりやすくまとめたおり、市内の小中学校のあるさく学習に使用する。12日には鹿島高で学習会が開かれた。

現代の女子高生がテストの自由筆記のために、田澤の功績を調べていくストーリー。青年団運動にとどまらず、現在の主権者教育にも通じる選挙改革を進めたり、沢村一らとともに労使協調による労働問題の解決を目指したりしたエピソードを取り上げている。田澤出身の漫画家やまのたかし氏が作画を担当した。田澤研究家の河島

田澤義鋪の学習漫画完成

高橋さん、同校の図書室は昨年の6月から、取り上げるエピソードや構成などを検討してきた。政治教育が根付いた風土こそが、鹿島が誇るべき文化遺産。その中で皆さんも勉強していくことになり、非売品で、公財で法フルシー・プランド・グリーンランド財団（東京）の助成を受けた。しか知らなかった。誰か鹿島高は田澤の母校で、鹿島市図書館学会員の高橋研一さんが講師として動く姿勢が尊敬できると話した。（高橋先生）

鹿島高で学習会、功績学ぶ

高橋さん、同校の図書室は昨年の6月から、取り上げるエピソードや構成などを検討してきた。政治教育が根付いた風土こそが、鹿島が誇るべき文化遺産。その中で皆さんも勉強していくことになり、非売品で、公財で法フルシー・プランド・グリーンランド財団（東京）の助成を受けた。しか知らなかった。誰か鹿島高は田澤の母校で、鹿島市図書館学会員の高橋研一さんが講師として動く姿勢が尊敬できると話した。（高橋先生）



学習漫画を聞きながら説明に聞き入る生徒たち。鹿島市の鹿島高

▲4月13日佐賀新聞掲載

＜市内学校(小・中・高)の授業での偉人マンガ活用実績＞

日時	学校名	学年	活用内容・講師
4/12 午前	鹿島高校	1 年生	新入生のオリエンテーションの時間を使い、講演「新たな視点から描くこれからの田澤義鋪」のテキストとして使用 講師：鹿島市民図書館 学芸員 高橋研一
6/3 3、4 時限	能古見 小学校	6 年生	「ふるさとの偉人、田澤義鋪について学ぼう」のテキストとして、使用 講師：田澤義鋪記念館 館長 永池守
6/30 3、4 時限	鹿島 西部中学校	1 年生	「ふるさとの偉人、田澤義鋪～鹿島が生んだ現代日本の設計者」のテキストとして使用 講師：田澤義鋪記念館 館長 永池守 鹿島市民図書館 学芸員 高橋研一
7/5 5、6 時限	鹿島小学校	6 年生	「ふるさとの偉人、田澤義鋪について学ぼう」のテキストとして、使用 講師：田澤義鋪記念館 館長 永池守 ⇒校内発表会で、本講座を受講した 6 年生が「ここがすごい！故郷の偉人 ～ 田澤義鋪物語」と題して、劇を上演
9/22 3、4 時限	鹿島 西部中学校	1 年生	＜発展学習＞ 6.30 受講生の中で、5 名が発展学習として、田澤義鋪記念館を見学し、「政治教育と明るい選挙」について学習 講師：鹿島市民図書館 学芸員 高橋研一
11/2 2 時限	浜小学校	6 年生	「みんなで考え、『田澤義鋪先生』をもっと知り、これからを考えよう！」のテキストとして全員に配付 講師：田澤義鋪記念館 館長 永池守
8、9、12 月 第 3 木曜 各 1 時間	ユース カレッジ	社会人 19 名	田澤義鋪記念館の主催事業で市内企業の若手社員対象に、地元に貢献する若手社会人の育成を目指して実施。 10 回シリーズのうち、3 回にわたり、原作本『田澤義鋪～今につながる政治教育の「源流」～』の講座を実施しそのサブテキストとして使用。 講師：鹿島市民図書館 学芸員 高橋研一

※マンガ本は受講者全員に配付 各学校（学年分）保管とし、毎年、使いまわしてもらい、今後も出前講座を継続予定。
(令和 5 年 3 月末 在庫 460 冊)

(5) 福祉避難所としての役割（複合施設の長所を発揮）

昨年度から、下肢障がい者、知的・精神障がい者とその家族を対象に、「福祉避難所」として指定された。昨年度はゼロだった利用者も本年度は利用があり、施設・設備面での具体的な経験を活かして、鹿島市と連携して対応した。施設管理担当の職員が外部研修などに参加し、保健センター（鹿島市保険健康課）・図書館・エイブル事務局の職員と情報共有し、複合施設の長所を活かす事ができた。

防災訓練でも福祉避難所立ち上げを念頭に置き、鹿島市総務課と共同で行った。

来年度も、警察・学校・鹿島市（福祉課、保険健康課、総務課、生涯学習課）などと連携しながら、避難所としてだけでなく、防犯体制を含めたセーフティーネットの役割を果たしていく。

(6) 今後の課題

下記 4 点を中心に課題を克服し、市民にも納得して頂ける第 4 期の指定管理の単独指定を目指す。

① 財団運営

「鹿島市生涯学習センター・エイブル、鹿島市民図書館」の指定管理業務、「鹿島市民文化ホール」のホール運営委託業務、「田澤義鋪記念館」の直営業務という 3 通りの事業運営の中で、正規職員と准職員の賃金差、「同一労働 同一賃金」、夜のパート職員を採用する時の時給など、人材確保面での今日的な課題は多い。

(今回、市民文化ホールスタッフ採用については、有期雇用に「正規職員」という呼称は使えないので、「正規」「准」を「職種 A」「職種 B」と言い換えて募集。)

今後は、これらの点について指定管理元と協議し、第 4 期指定管理に備えたい。

② 市民サポーターが支えるエイブル倶楽部 (具体的なニーズとウォンツのマッチング)

本年度、組織の見直しができたので、いよいよ令和 5 年度は、サポーターに多くの活躍の場を提供し、「市民立」にふさわしいエイブル倶楽部の運営を行う。

③ 多世代、地域住民が利用しやすいエイブル

指定管理が始まって 14 年経ち、高齢化に伴うエイブル倶楽部会員の入れ替わりを見ていると、趣味や芸術、健康づくり、教養、娯楽、生活技術など、生涯学習として提供するもの、求められているものにも変化があり、ワンコインのえいぶる講座をどこまで続けられるか、などの検討課題も多い。

また、物価が上がり給料が上がらず、「文化」へお金を使える優先順がどうかという事も感じる。昨今、えいぶる事業のチケット代についても、編成・広報部会(新年度からエイブル倶楽部委員会)で、いろいろな意見がある中で、現在は、来てもらいやすい価格帯に設定している。今後は、市民文化ホールでの鹿島市直営事業との比較なども念頭に置く必要が出てくる。

元気な高齢者の活躍もあるが、卒業サークルが高齢化で活動休止、JR のダイヤ変更で県外講師が来られなくなり活動休止という所もでてきた。

鹿島の地域性を実感しつつも、公立文化施設の役割上、子ども、高齢者のように自らの意思で動けない人々や生活弱者の方々の方々の文化活動をサポートする事が改めて当財団のミッションである事を肝に銘じて今後の財団運営を行っていきたい。

一方、えいぶる事業で実行委員会形式の「かしまこどもフェス」をコロナ禍を乗り越えて開催し、子育て世代のエイブル来館のきっかけ作りとなった。運営手法を、来年度以降の親子向け事業にも活かしていく。

④ 広報 ～ 紙媒体からブログ、SNSへ ～

広報誌「エイブルの木」は令和 5 年度 5 月 1 日より市報に集約する事になった。6 ページが 2 ページになり、紙媒体による情報発信が弱くなることが予想される。事業実施後のレポートがなくなるとエイブルの活動状況が見えにくいという声もあり、ブログ掲載への移行を検討している。SNS の発信を担当制にして、情報発信を強化し始めたが、来年度は効果測定も行い、業務の整理をしてメリハリのあるタイムリーで実効性の高い広報を目指す。

2. エイブル倶楽部会員の推移

本年度末の在籍者数は、921人（個人851人 法人7社）。前年比は107.3%で、微増した。昨年度は新型コロナウイルスの影響でえいぶる講座やえいぶる事業の定員を減らすなどしていたが、本年度は事業数や定員を増やしたことで会員増につながったと考えられる。

（1）法人会員

Aコース5社：佐賀西信用組合、東亜工機株式会社、株式会社宮園電工
社会医療法人 祐愛会、祐徳自動車株式会社

Bコース2社：中島商事株式会社、森鉄工株式会社（新規）

本年度の法人会員は上記のとおりである。新たに森鉄工株式会社がBコースに入会され、計7社が在籍されている。

会員特典の利用状況は、えいぶる事業「アルモニア管弦楽団ニューイヤーコンサート」で2社ご利用があり、会員価格（無料）で鑑賞していただいた。エイブル祭りでは法人会員の企業紹介展示も行った。今後は、えいぶる講座にも参加してもらえようヒアリングや案内を行っていききたい。

（2）個人会員

在籍者の年代別前年比は、右下の【図】のとおり。昨年度は減らしていたえいぶる講座やえいぶる事業の定員を増やしたこともあり、ほとんどの年代で会員が増えている。

入会動機は【表1】のとおり。エイブル祭りでは、ホールの部・展示の部の参加条件として、エイブル倶楽部への入会をお願いしている。本年度は3年ぶりに5月に一斉開催でき、参加団体も増えたことで、エイブル祭りをきっかけとした入会が増えた。また、【表2】のとおり、昨年度と比べ再入会の割合が増えている。会員期限が切れて一度そのままは退会したが、えいぶる事業やえいぶる講座が復活してきたことで改めて入会された方が多かった。

「アルモニア管弦楽団ニューイヤーコンサート」では、チケット代を会員は無料にしたことで、61名増えた。そのうち30名は新規会員で、大きな会員獲得につながった。会員特典の大きい事業を行うことで入会のメリットを実感してもらえよう。

課題は、10代以下から30代の会員は依然として少ないことである。学業や仕事、子育てなどに追われる現役世代にも参加してもらえよう、あるいは生活に役立ててもらえよう事業を考えたい。

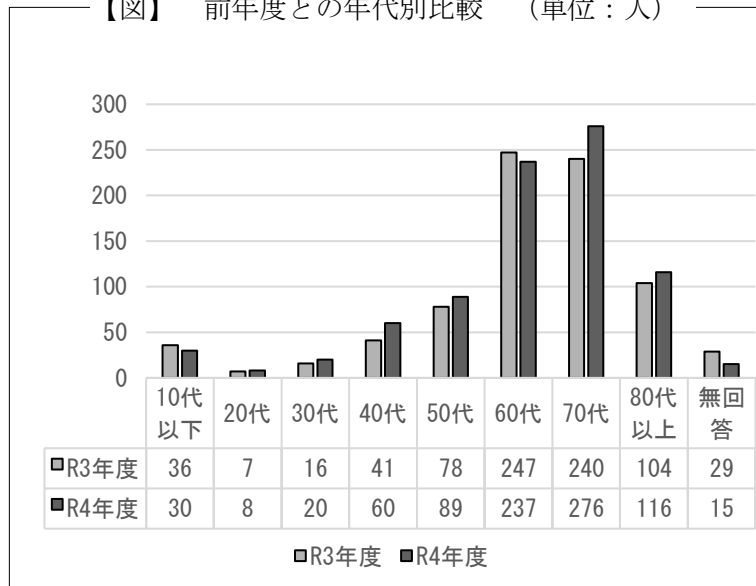
【表1】入会動機 （単位：人）

入会動機	R3年度	R4年度
エイブル祭り	283	302
えいぶる講座	121	115
えいぶる事業	126	135
無回答	211	309

【表2】入会区分の割合 （単位：%）

入会	R3年度	R4年度
新規入会	22, 9	20, 8
更新	50, 4	48, 1
再入会	26, 4	31, 0

【図】 前年度との年代別比較 （単位：人）



3. えいぶる講座実施状況

(1) 令和4年度実施講座

①全体数値と総括

31 種類／35 講座（前年比 87.5%）

延べ登録者数 502 人（前年比 95.1%）、延べ受講者数 1,513 人（前年比 132.0%）

本年度のえいぶる講座の実施状況は上記のとおりで、講座数は昨年度より少し減ったが、受講者総数は前年比 132.2%と増えた。その理由として、定員を増やしたことや出席率が高い講座が多かったことが挙げられる。

コロナ感染状況の落ち着きと共に地域の皆さんが活動的になってきているようで、「教えたい」「学びたい」の要望も多く寄せられた。「教えたい」講座では講師経験のない方もいらっしゃったが、お試しの講座を経て通常（複数回）の講座として開講したものもいくつかあった。

11 月に開講した「ウクレレ入門」では H26 年度のえいぶる講座受講生が卒業サークルでの練習を経て、講師になられた。受講生から講師になるというえいぶる講座の理想の形が実現した。受講生から講師になるにはレベルアップするだけでなく、サークルの活動状況など様々な条件もあるが、今後もえいぶる講座受講者の活躍を支援していきたい。

以前から課題としていた受講料 500 円の見直しについては、まだ踏み切れていない。物価上昇に伴い、受講料を上げることも必要だが、値上げすることで受講者が離れていくおそれもある。地域の方々の声も聞きながら、検討していきたい。

②〈連携先一覧〉

連 携 先	講 座 名
鹿島市ラムサール条約推進室	「“森の妖精” ヤマネに会いに行こう」 「秋の森で虫こぶを観察しましょう」
九州電力株式会社 武雄営業所	「夏の節電 スタミナ男飯」ほか 2 講座
NPO シニア情報生活アドバイザー佐賀	「Word 入門講座」ほか 2 講座
（公財）佐賀県国際交流協会	「ベトナムの文化を知ろう ～鹿島でよりよく暮らすために～」

(2) えいぶる講座内容

①定期講座(要望講座) 12 講座 【学びたい講座（9 講座）、教えたい講座（3 講座）】

※受講料支出は講師謝金・旅費、材料費等

受講希望者が 5 人以上集まったら開講準備を始める講座。

分類	講座名	定員	登録者数	回数	延べ受講者数	収入	支出	収支
市民生活	手ごねパンの基礎講座 木曜コース	12	12	5	47	58,300	71,000	△ 12,700
	手ごねパンの基礎講座 土曜コース	12	12	5	50	59,800	71,000	△ 11,200
	歩く脳トレ ～スクエアステップ～②	20	13	10	104	52,000	50,000	2,000

健康づくり	健康マージャン教室	16	20	2	29	14,500	10,000	4,500
	健康マージャン教室②	16	20	12	187	93,500	60,000	33,500
国際交流	はじめての英会話教室	16	13	12	79	39,500	60,000	△ 20,500
芸術・趣味	はじめてのアコースティックギター教室②	16	13	10	94	47,000	50,000	△ 3,000
	書道教室 中級編 夜コース ～楷、行、草に挑戦！～	20	21	12	186	95,000	1,500	93,500
	ウクレレ入門	12	13	10	97	47,000	85,400	△ 38,400
技能・技術	Word 入門講座	15	15	8	110	70,000	112,320	△ 42,320
	Word 入門講座②	15	14	8	100	53,000	99,770	△ 46,770
	Excel 入門講座	15	16	8	113	72,500	113,320	△ 40,820
合計			182	102	1,193	702,100	784,310	△ 82,210



▲Excel 入門講座



▲ウクレレ入門

②提供講座（えいぶる講座が企画、提供する講座）

【会員限定 3 講座】

本年度は九州電力株式会社武雄営業所によるエイブル倶楽部会員限定の無料講座を実施した。

		定員	登録者数	収入	支出
市民生活	夏の節電 スタミナ男飯	8	7	0	0
	地球温暖化を防ぐために	8	7	0	0
	キッチン周りの節電・節約術	8	8	0	0
合計			22	0	0

③公開講座（基本的に受講料は会員 500 円、一般 1,000 円、無料講座もあり）【20 講座】

本年度は「教えたい」「学びたい」の要望が多く寄せられた。「教えたい」要望に関しては、編成・広報部会で講師登録承認を受けた後、「お試し」という形で公開講座を実施し、講座の感覚や感触をつかんでもらった（表中の★はお試し講座）。

分類	講座名	定員	登録者数	収入	支出	収支
ふるさと学	森の妖精 ヤマネに会いに行こう	20	21	0	3,120	△ 3,120
	秋の森で虫こぶを探しましょう	20	15	0	3,520	△ 3,520
	田澤義鋪 聖地巡礼 親子でクイズラリー	20	14	0	1,120	△ 1,120
現代教養	NHK 大河ドラマを楽しむための歴史講座～鎌倉編～ 第2弾	30	24	0	0	0
	NHK 大河ドラマを楽しむための歴史講座～鎌倉編～ 総集編	30	30	0	0	0
	憲法をあらためて読む★	30	31	0	5,000	△ 5,000
市民生活	梅雨の季節にさわやかなティータイム	16	11	11,000	15,640	△ 4,640
	アロマを楽しむ体験講座★	15	8	9,500	15,200	△ 5,700
	手ごねで作る焼きカレーパン(木曜コース)★	16	11	7,600	15,347	△ 7,747
	手ごねで作る焼きカレーパン(土曜コース)★	16	12	8,200	15,347	△ 7,147
	秋の夜長を花茶で楽しみましょう	16	14	14,500	17,640	△ 3,140
	家族の肌は私が守る！ アロマとハーブのしっとりクリーム作り	10	5	11,400	13,400	△ 2,000
	寒い冬にあたたかいお茶でぽかぽか	16	14	14,000	17,640	△ 3,640
健康づくり	はじめてのキッズヨガ&ダンス★	12	6	2,000	5,000	△ 3,000
国際交流	はじめての英会話教室★	10	11	1,500	0	1,500
	ベトナムの文化を知ろう ～鹿島でよりよく暮らすために～	30	20	0	1,140	△ 1,140
芸術趣味	習い始める前のウクレレ講座★	10	18	1,000	8,540	△ 7,540
	糸かけ数楽アート体験講座★	20	11	17,000	24,240	△ 7,240
	お正月のフラワーアレンジメント★	10	15	30,500	38,140	△ 7,640
	習い始める前のエレキギター講座★	10	7	0	5,000	△ 5,000
合計			298	128,200	205,034	△76,834



▲ヤマネに会いに行こう



▲アロマを楽しむ体験講座



▲田澤義舗 聖地巡礼親子でクイズラリー



▲ベトナムの文化を知ろう
～鹿島でよりよく暮らすために～



▲糸かけ数楽アート体験講座



▲お正月のフラワーアレンジメント

4. えいぶる事業実施状況

◆連携事業…3本

昨年度まで新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、中止や規模縮小で計画通りの事業実施ができていない状況だったが、本年度は、市や公立文化施設協会のガイドラインに基づき、9事業を実施した。

(9事業のうち2事業については、昨年度からの振替事業)

令和3年より緩和されていた座席数については、本年度より収容率を100%の定員に戻して、一人でも多くの方に参加してもらえる環境を作ることができた。目玉となる事業はなかったが、複合施設の特性を活かした事業を行うことができた。

また、冒頭(P.6)でも述べた「サポーター制度の再構築」を受け、公演終了後のサポーターとの意見交換会を開始した。事業開催におけるヒントを得ることができ、今後もサポーターの意見を事業運営に反映できるよう定着させていきたい。

(1) 第20回エイブル祭り

今年のエイブル祭りは、感染防止対策を引き続き行いながら、密を避けるため期間を延長して15日間で行った。ステージ発表は、団体同士の入替え時間に余裕を持たせたプログラムでの発表、作品展示は、密集を避けるため期間を前期と後期に分けるなどの安心安全を前提として実施した。

オープニングセレモニーでは、田澤義鋪記念館の合併記念として、「ふるさとの偉人『田澤義鋪』」のマンガ製作に携わった方によるパネルディスカッションを実施し、鹿島の偉人、田澤義鋪について改めて知ってもらえる機会になった。また、関連企画として、鹿島市民図書館では「偉人マンガ『田澤義鋪』パネル展」を行った。

コロナ前に実施していたマルシェやエイブルカレーなどの飲食を伴う企画は本年も取りやめたが、「かしまこども食堂」のキッチンカーに来てもらうなど工夫をしながら運営できた。今回見送った「エイブルカレー」はファンも多く、再開要望の声も多数いただいている。コロナ収束など様々な状況をみながら、高齢者から子どもまで楽しんでいただけるカレーの提供も検討したい。

- ・オープニングセレモニー入場者数 164人
- ・ホール観客数 1008人
- ・ホール 21団体 244人
- ・展示 16団体 111人
- ・保健センター展示(連携)
- ・法人会員(エイブルパートナー) 紹介ブース 5社

(2) エイブルアウトリーチ事業～津軽三味線×マリンバ・パーカッションコンサート～

本年度は津軽三味線奏者の高橋浩寿さんと、打楽器奏者の関家真一郎さんによる日本の伝統音楽と西洋音楽がコラボレーションしたコンサートを実施した。楽器の紹介や演奏だけでなく、津軽三味線やマリンバ、打楽器10種類の演奏体験もあり、たくさん子どもたちが楽器に触れる機会を作ることができた。また、体験の最後では出演者と体験の子どもたちで合奏も行った。体験に参加しなかった子どもたちも、三味線のバチの構え方を教えてもらい、演奏にあわせて動かしてみるなど楽しんでいた。プロの演奏を身近に感じてもらい、音楽や楽器に興味を持つ機会になったと思う。

今回も新型コロナウイルス感染拡大防止のため体育館で実施し、アーティストも県内在住者から選定するなどリスク低減を図り、学校側にも安心感を持って参加してもらうことができた。

現在、鹿島小・明倫小以外の5小学校については隔年ごとの訪問をしているが、子どもたちが地元でも本物の芸術に触れる場の拡大を図るため、令和6年度より市内7小学校を毎年訪問できるための基盤づくりを次年度取り組みたい。

・参加児童数：238人（実施校：鹿島小、能古見小、北鹿島小、明倫小）



(3) かしまこどもフェス

鹿島市内で医療・保育・福祉に関わっている方を中心とした実行委員会との共催で実施した。エイブル全館を使ったイベントで事務局と実行委員会が連携しながら準備を行い、当日はボランティアスタッフを含め約60人弱での運営で、トラブルもなく終了することができた。コロナ対策と来場者数カウントのためのリストバンド配布や、トークショーのWEB申込みなど初めて導入するものもあり、今後の事業の参考になることが多かった。

イベントのメイン企画では、タレントのつるの剛士さんと市内在住のパパママ代表が子育てに関するディスカッションを行いアットホームな雰囲気のトークショーになった。また、子ども連れの来場が多く見込まれたため、事前に子ども対応に慣れたスタッフの層を厚くすることで、安全管理に努めた。

今回、実行委員会と共催して様々な経験をすることができ、今後はそれらを活かして親子・子ども向け企画の充実を図りたい。

・入場者数 436人 ・かしまこどもフェス実行委員会（連携・共催）

(4) なつかしの映画上映会 ※文化庁優秀映画鑑賞推進事業による助成事業

国立映画アーカイブによる優秀映画鑑賞推進事業。今回は1960～1970年代の青春映画・恋愛映画の秀作である「伊豆の踊子」、「めぐりあい」、「忍ぶ川」、「八月の濡れた砂」の4作品を上映。栗原小巻や山口百恵など昭和の名女優やスターらが出演する作品は関心が高く、「もう1度見たかった」、「大好きな作品」など青春時代を重ねて懐かしさに浸りながら鑑賞を楽しんでいただけたようだった。近年新型コロナウイルス感染拡大や季節性の大雨等の影響で来場者数が減少傾向にあったが、前年比173%の来場があり、少し客足が戻ってきている印象を受けた。今回地元の高齢者大学にチラシを配布したところ、世代が一致し、これまで上映の告知ができていなかった市外の新規来場者を獲得することができた。年々高齢化により常連の来場者が減ってきているので、広報を工夫し、新しい来場者を獲得して鑑賞を続けていただけるよう工夫していきたい。

・入場者数 1日目…178人 2日目…106人（延人数）

(5) ドキュメンタリー映画「ゆうやけ子どもクラブ鹿島上映会」

鹿島市出身の井手洋子監督のドキュメンタリー映画上映を鹿島でも実施したいとの声を受け、同級生を中心とした実行委員会との共催で実施した。昨年度に新型コロナウイルス感染拡大防止のため、2度の中止を経ての実施となったが、引き続きコロナ対策として、実行委員会の意向を優先して座席数について

は収容率を 50%にしてチケット販売を行った。

3 回上映を行い、2 回目はユニバーサル上映として、バリアフリー字幕付き上映と障がいのある方や子ども連れの方にもリラックスして鑑賞してもらうためのサテライト会場として研修室を開放した。また、急遽、舞台挨拶に手話通訳者を派遣してもらった。

サテライト会場については利用者がなく、周知不足だったこともあり今後の広報の課題となった。

また、井手監督に舞台挨拶を行っていただくことができ、放課後デイサービスの現状や子どもたちについてより深く知ることができ、来場者にも井手監督の思いが深く伝わった上映会となった。

・入場者数 255 人（3 回上映） ・ゆうやけ子どもクラブ鹿島上映実行委員会（連携・共催）

(6) 柳家さん喬・柳亭市馬二人会

市民からの要望を受け企画。当初「柳家さん喬・柳家権太楼二人会」として、紫綬褒章受章の名手二人による落語会を開催予定だったが、柳家権太楼さんの入院により、柳亭市馬さん（落語協会会長）が代演として開催。主に寄席で活躍している二人だったためテレビ等の露出が少なく、普段から落語に親しんでいるコアなファン以外への売り込みに苦戦したが、市外・県外からのお客様も多く、通常の公演と客層の違いを感じた。演目は「禁酒番屋」、「芝浜」といった酒処鹿島にちなんだネタ選びで古典落語を堪能できる公演となった。アンケートには「初めて落語を聞いたが良かった」という声や、定期的な落語会の開催を求める意見もあり、今後も継続的に楽しめる企画を行いたい。

・入場者数 167 人

(7) クリスマスロビーコンサート

1 階エントランスで観覧無料のミニコンサートを初めて企画した。佐賀県内を中心に活動している「ゴスペルクワイア マーシーボイス」によるステージで、出演者も子ども連れでのパフォーマンスだったこともあり、お客さまもリラックスした中でゴスペルを楽しんでもらうことができた。

告知方法が市内中心のポスター掲示や SNS 発信、口コミのみだったため、集客予測が難しい面もあったが、親子連れや友人同士、図書館帰りの方など約 100 人の来場者で盛況だった。

吹き抜けのエントランスでの実験的なコンサートとして実施したが、音響照明の技術スタッフによるホールさながらの舞台作りでエントランスの良さを活かしたコンサートとなり、職員手作りによる会場装飾と演出でクリスマスの雰囲気を作ることができた。

・入場者数 92 人



▲初めてのエントランスロビーでのコンサート

(8) えいぶるえいが for キッズ「SING/シングネクストステージ」

えいぶるえいが for キッズは、クリスマスシーズンの子どもの向け映画上映会として定着しており、開場前から列ができるくらい人気の上映会となっている。

今回は、昨年上映した「SING」の続編で上映要望が多かった「SING ネクストステージ」の日本語吹替

を上映した。当日の天候が雪だったこともあり、来場を見合わせる方もあったが、約7割の参加率となった。

例年、市内の保育園・幼稚園にチラシを配布しているが、今年は嬉野市と白石町の保育園にもチラシ配布したことで、市外来場者数の約半数が2市町からとなっている。今後も近隣市町からも来てもらいやすいように、市外の公立文化施設で整理券配布を行える環境を作りたい。

子ども向け映画の無料上映が定着してきているため、親子でエイブルに来るきっかけになるよう、人気作品の上映とクリスマス気分で楽しめる雰囲気作りなど工夫を凝らした企画を検討したい。

- ・入場者 342 人（2 回上映）

(9) アルモニア管弦楽団ニューイヤーコンサート

佐賀市内に活動拠点を置くアルモニア管弦楽団によるニューイヤーコンサートを実施した。協演に鹿島市出身のピアニスト織田麻祐子さんを迎えて、新春らしい華やかな雰囲気の中での生演奏をお客さまに楽しんでもらえた内容となった。協演のピアノ演奏が1曲だったため、もっと聴きたかったという声も多かった。

今回、「エイブルからのお年玉」企画として、エイブル倶楽部会員を無料としたところ、既存会員の参加も多かったが、新規で入会される方が61人で入会促進につながった事業となった。

エイブルホールで初めてのオーケストラのコンサートで、廉価で鑑賞できたこともあり関心の高いコンサートとなり、多くの方に生演奏の醍醐味を感じてもらうことができた。

- ・入場者数 262 人



▲鹿島市出身の織田麻祐子さんとの協演

▼アルモニア管弦楽団による演奏



[illegible][illegible][illegible][illegible][illegible]

令和4年度 第6回いしる事業

出演者変更

出演予定の柳家権太楼さんが入院されたため、急遽出演者が変更になりました。



さん喬 柳家 二人会 市馬 柳亭

2022年11月20日(日) 開演14:30 (開場14:00)

一般/大人 3000円 高校生以下 1500円
会員/大人 2500円 高校生以下 1000円

前夜公演は 10月 9日(日)9:00〜 愛媛公演 (後援有馬)

● 柳家 さん 10月16日(日)

● 柳家 さん 10月17日(月)

● 柳家 さん 10月18日(火)

● 柳家 さん 10月19日(水)

● 柳家 さん 10月20日(木)

● 柳家 さん 10月21日(金)

● 柳家 さん 10月22日(土)

● 柳家 さん 10月23日(日)

● 柳家 さん 10月24日(月)

● 柳家 さん 10月25日(火)

● 柳家 さん 10月26日(水)

● 柳家 さん 10月27日(木)

● 柳家 さん 10月28日(金)

● 柳家 さん 10月29日(土)

● 柳家 さん 10月30日(日)

● 柳家 さん 10月31日(月)

● 柳家 さん 11月1日(火)

● 柳家 さん 11月2日(水)

● 柳家 さん 11月3日(木)

● 柳家 さん 11月4日(金)

● 柳家 さん 11月5日(土)

● 柳家 さん 11月6日(日)

● 柳家 さん 11月7日(月)

● 柳家 さん 11月8日(火)

● 柳家 さん 11月9日(水)

● 柳家 さん 11月10日(木)

● 柳家 さん 11月11日(金)

● 柳家 さん 11月12日(土)

● 柳家 さん 11月13日(日)

● 柳家 さん 11月14日(月)

● 柳家 さん 11月15日(火)

● 柳家 さん 11月16日(水)

● 柳家 さん 11月17日(木)

● 柳家 さん 11月18日(金)

● 柳家 さん 11月19日(土)

● 柳家 さん 11月20日(日)

● 柳家 さん 11月21日(月)

● 柳家 さん 11月22日(火)

● 柳家 さん 11月23日(水)

● 柳家 さん 11月24日(木)

● 柳家 さん 11月25日(金)

● 柳家 さん 11月26日(土)

● 柳家 さん 11月27日(日)

● 柳家 さん 11月28日(月)

● 柳家 さん 11月29日(火)

● 柳家 さん 11月30日(水)

● 柳家 さん 11月31日(木)

● 柳家 さん 12月1日(金)

● 柳家 さん 12月2日(土)

● 柳家 さん 12月3日(日)

● 柳家 さん 12月4日(月)

● 柳家 さん 12月5日(火)

● 柳家 さん 12月6日(水)

● 柳家 さん 12月7日(木)

● 柳家 さん 12月8日(金)

● 柳家 さん 12月9日(土)

● 柳家 さん 12月10日(日)

● 柳家 さん 12月11日(月)

● 柳家 さん 12月12日(火)

● 柳家 さん 12月13日(水)

● 柳家 さん 12月14日(木)

● 柳家 さん 12月15日(金)

● 柳家 さん 12月16日(土)

● 柳家 さん 12月17日(日)

● 柳家 さん 12月18日(月)

● 柳家 さん 12月19日(火)

● 柳家 さん 12月20日(水)

● 柳家 さん 12月21日(木)

● 柳家 さん 12月22日(金)

● 柳家 さん 12月23日(土)

● 柳家 さん 12月24日(日)

● 柳家 さん 12月25日(月)

● 柳家 さん 12月26日(火)

● 柳家 さん 12月27日(水)

● 柳家 さん 12月28日(木)

● 柳家 さん 12月29日(金)

● 柳家 さん 12月30日(土)

● 柳家 さん 12月31日(日)

● 柳家 さん 1月1日(月)

● 柳家 さん 1月2日(火)

● 柳家 さん 1月3日(水)

● 柳家 さん 1月4日(木)

● 柳家 さん 1月5日(金)

● 柳家 さん 1月6日(土)

● 柳家 さん 1月7日(日)

● 柳家 さん 1月8日(月)

● 柳家 さん 1月9日(火)

● 柳家 さん 1月10日(水)

● 柳家 さん 1月11日(木)

● 柳家 さん 1月12日(金)

● 柳家 さん 1月13日(土)

● 柳家 さん 1月14日(日)

● 柳家 さん 1月15日(月)

● 柳家 さん 1月16日(火)

● 柳家 さん 1月17日(水)

● 柳家 さん 1月18日(木)

● 柳家 さん 1月19日(金)

● 柳家 さん 1月20日(土)

● 柳家 さん 1月21日(日)

● 柳家 さん 1月22日(月)

● 柳家 さん 1月23日(火)

● 柳家 さん 1月24日(水)

● 柳家 さん 1月25日(木)

● 柳家 さん 1月26日(金)

● 柳家 さん 1月27日(土)

● 柳家 さん 1月28日(日)

● 柳家 さん 1月29日(月)

● 柳家 さん 1月30日(火)

● 柳家 さん 1月31日(水)

● 柳家 さん 2月1日(木)

● 柳家 さん 2月2日(金)

● 柳家 さん 2月3日(土)

● 柳家 さん 2月4日(日)

● 柳家 さん 2月5日(月)

● 柳家 さん 2月6日(火)

● 柳家 さん 2月7日(水)

● 柳家 さん 2月8日(木)

● 柳家 さん 2月9日(金)

● 柳家 さん 2月10日(土)

● 柳家 さん 2月11日(日)

● 柳家 さん 2月12日(月)

● 柳家 さん 2月13日(火)

● 柳家 さん 2月14日(水)

● 柳家 さん 2月15日(木)

● 柳家 さん 2月16日(金)

● 柳家 さん 2月17日(土)

● 柳家 さん 2月18日(日)

● 柳家 さん 2月19日(月)

● 柳家 さん 2月20日(火)

● 柳家 さん 2月21日(水)

● 柳家 さん 2月22日(木)

● 柳家 さん 2月23日(金)

● 柳家 さん 2月24日(土)

● 柳家 さん 2月25日(日)

● 柳家 さん 2月26日(月)

● 柳家 さん 2月27日(火)

● 柳家 さん 2月28日(水)

● 柳家 さん 2月29日(木)

● 柳家 さん 3月1日(金)

● 柳家 さん 3月2日(土)

● 柳家 さん 3月3日(日)

● 柳家 さん 3月4日(月)

● 柳家 さん 3月5日(火)

● 柳家 さん 3月6日(水)

● 柳家 さん 3月7日(木)

● 柳家 さん 3月8日(金)

● 柳家 さん 3月9日(土)

● 柳家 さん 3月10日(日)

● 柳家 さん 3月11日(月)

● 柳家 さん 3月12日(火)

● 柳家 さん 3月13日(水)

● 柳家 さん 3月14日(木)

● 柳家 さん 3月15日(金)

● 柳家 さん 3月16日(土)

● 柳家 さん 3月17日(日)

● 柳家 さん 3月18日(月)

● 柳家 さん 3月19日(火)

● 柳家 さん 3月20日(水)

● 柳家 さん 3月21日(木)

● 柳家 さん 3月22日(金)

● 柳家 さん 3月23日(土)

● 柳家 さん 3月24日(日)

● 柳家 さん 3月25日(月)

● 柳家 さん 3月26日(火)

● 柳家 さん 3月27日(水)

● 柳家 さん 3月28日(木)

● 柳家 さん 3月29日(金)

● 柳家 さん 3月30日(土)

● 柳家 さん 3月31日(日)

● 柳家 さん 4月1日(月)

● 柳家 さん 4月2日(火)

● 柳家 さん 4月3日(水)

● 柳家 さん 4月4日(木)

● 柳家 さん 4月5日(金)

● 柳家 さん 4月6日(土)

● 柳家 さん 4月7日(日)

● 柳家 さん 4月8日(月)

● 柳家 さん 4月9日(火)

● 柳家 さん 4月10日(水)

● 柳家 さん 4月11日(木)

● 柳家 さん 4月12日(金)

● 柳家 さん 4月13日(土)

● 柳家 さん 4月14日(日)

● 柳家 さん 4月15日(月)

● 柳家 さん 4月16日(火)

● 柳家 さん 4月17日(水)

● 柳家 さん 4月18日(木)

● 柳家 さん 4月19日(金)

● 柳家 さん 4月20日(土)

● 柳家 さん 4月21日(日)

● 柳家 さん 4月22日(月)

● 柳家 さん 4月23日(火)

● 柳家 さん 4月24日(水)

● 柳家 さん 4月25日(木)

● 柳家 さん 4月26日(金)

● 柳家 さん 4月27日(土)

● 柳家 さん 4月28日(日)

● 柳家 さん 4月29日(月)

● 柳家 さん 4月30日(火)

● 柳家

[illegible][illegible][illegible]

5. 床の間コーナー実施状況

(1) 実施内容

【趣 旨】鹿島のすばらしい人やもの（文化含めて）を常時展示し、鹿島の文化レベルの高さを紹介するとともに、鹿島市民の方々に郷土への愛着と誇りを感じてもらうことを目的とする。

【広 報】エイブルの木、市報、財団 HP、メディア（新聞、ケーブルテレビ）

【展示内容】全国レベルで活躍している（活躍した）鹿島ゆかりの芸術家の作品（絵画・染色・書・織物・彫刻・陶器・写真など）や歴史的価値のある史料。また、出展者等によるギャラリートークを行う。

展示企画名	開催期間	内 容	ギャラリートーク
田澤義鋪 ～再び歩み始める 郷土の偉人～	4～6 月	田澤義鋪記念館と合併したことを記念し、田澤義鋪に関する展示を行った。 前期は、初公開の義鋪直筆の日記や政治教育に関する著書などを紹介。後期は、「田澤義鋪とゆかりの人々」をテーマに、田中鐵三郎、森田判助、田島勝爾、下村湖人などを紹介。	ギャラリートーク 参加者 28 名
染川浩美 彫刻・絵画展 ～思いを形に～	7～9 月	日展に二度入選され「彫刻集団佐賀」や「グループニケ女たちの彫刻」、「鹿島美術人協会」、「佐賀県美術協会」に所属されている染川浩美さんの彫刻と絵画を 3 期に分けて展示。	初出展 ギャラリートーク 参加者 41 名
金子剛作品展 ～故郷に帰る、 故郷へ還す～	10～12 月	日展会友で、東光会常任審査員の金子剛さんの作品を紹介。大学生時代から現在に至るまでの作品を年代ごとに 3 期に分けて展示した。金子さんの教え子や同級生など、県内外から多数の観覧客があった。	ギャラリートーク 参加者 104 名
岩永京吉作品展 ～京吉画業に訪れ た宿題～	令和 5 年 1～3 月	岩永京吉さん（1917～2011）が依頼を受けて制作された作品を紹介。 興善院の「涅槃図」、祐徳稲荷神社の「萬子媛一代記」、吉田能舞台の「鏡板 松・竹図」の制作のために集められた資料やスケッチなどを展示。	★岩永京吉美術館 連携事業 ★（一社）吉田祐 彦記念館 吉田能舞台で ギャラリートーク 参加者 36 名

(2) 本年度の成果と課題

本年度は、直営管理することになった田澤義鋪記念館をはじめ、岩永京吉美術館、（一社）吉田祐彦記念館と連携することができた。4 事業のうち 3 事業は鹿島美術人協会会員の作品を紹介した。鹿島にゆかりのある質の高い芸術を紹介することができた。ギャラリートークでは、作者の制作にかかわる話だけでなく、作家としての歩みや交友関係などさまざまな話を聞くことができた。

展示のほかに、鹿島市内の展示施設の情報をまとめた「かしまぐるっとミュージアム」を作成し、館内に掲示、各施設へ配布した。本年度から管理している田澤義鋪記念館も新たに加えた。来館者がほかの展示施設にも足を運んでもらえるような工夫も検討したい。

(3) 各展示

①田澤義鋪 ～再び歩み始める郷土の偉人～

本年度から田澤義鋪記念館の直営管理を始めるにあたり、その記念展として展示を行った。

前期は、初公開の義鋪直筆の日記や政治教育に関する著書などを紹介した。

後期は、「田澤義鋪とゆかりの人々」をテーマに、田中鐵三郎、森田判助、田島勝爾、下村湖人など義鋪との関わりのあった方の史料を展示した。

ギャラリートークでは、図書館学芸部が出版した書籍『鹿島歴史文庫 田澤義鋪～今につながる政治教育の「源流」～』について紹介。これまで語られてきた青年団活動の父としてではなく、政治教育者としての取り組みを中心にまとめられている。



▲展示風景



▲ギャラリートークの様子

②染川浩美絵画・彫刻展 ～思いを形に～

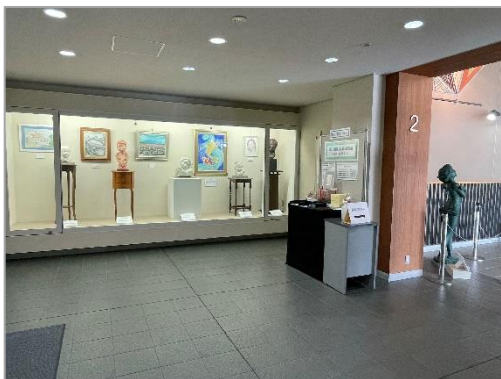
鹿島市在住の染川浩美さんの彫刻と絵画を展示した。染川さんは、日展に二度入選され「彫刻集団佐賀」や「グループニケ女たちの彫刻」、「鹿島美術人協会」、「佐賀県美術協会」に所属されている。床の間コーナーには、今回初出展。

彫刻作品と絵画でボリュームのある展示になった。床の間コーナーに入らない大きな彫刻作品は、2階エントランスに展示した。正面だけでなく、違う角度からも見てもらえるようにした。

ギャラリートークでは、幼少期から美術に憧れをいだいたエピソードや美術だけにとどまらない活動的な生活についてお話しされた。

ギャラリートーク アンケートから

- ・彫刻の製作工程を見て、大変な作業をされていると驚きました。先生のゆるぎない信念、エネルギーに魅了されました。これからも健康で明るい未来を目指して頑張っていきましょう。(60代 女性)
- ・一つの作品を完成させる為の制作工程、すごいですね。感動です。幅広く活躍されているのに、また感動しました。(80代 女性)



▲
▶
展示風景



③金子剛作品展 ～故郷に帰る、故郷に還す～

鹿島市出身の画家 金子剛さんの作品を紹介した。日展会友で、東光会常任審査員も務める金子さんは、精力的に制作を続けられている。

今回は大学生時代から現在に至るまでの作品を年代ごとに3期に分けて展示した。展示には金子さんの教え子のサポートもあり、限られた展示スペースを最大限に活用し、多くの作品や資料を展示することができた。

ギャラリートークには、県内外から104名の方が参加された。金子さんの幼少期から、美術を志すきっかけとなった出来事や教員時代のエピソードなど多方面の方と深くかかわってきた金子さんの人柄の伝わるお話だった。

また、第3期に展示した絵画作品「洗濯もの」を鹿島市へ寄贈していただいた。1階エントランスロビー奥に展示している。



▲展示風景



▲1階 エントランスに展示している
「洗濯もの」

④岩永京吉作品展 ～京吉画業に訪れた宿題～

鹿島市出身の日本画家 岩永京吉さん（1917～2011）が地域の方に依頼されて制作した3点の作品を紹介した。自ら資料を収集し、研究して描かれた、興善院の「涅槃図」、祐徳稲荷神社の「萬子媛一代記」、吉田祐彦記念館の「鏡板 松・竹図」である。収集した資料やスケッチも展示した。また、岩永京吉美術館と双方で連携展示ができた。

ギャラリートークでは、岩永京吉美術館の石川館長が残された日記やスケッチなどを読み込み、依頼されたものについて各地を回り勉強された岩永さんの熱心な姿勢を知ることができた。

また、ギャラリートーク会場は岩永さんが能舞台の「鏡板 松・竹図」を描いた吉田祐彦記念館で行い、参加者は特別に舞台に上がって近くで見てもらうことができた。今後も市内の施設とこのような連携を続けていきたい。



▲展示風景



▲ギャラリートークの様子

6. えいぶる通信

紙媒体、Web 媒体を両輪とし、新聞テレビなどのメディアを通じた情報発信に力を入れた。

- ①紙媒体…広報誌「エイブルの木」や「広報かしま」、各事業のポスター・チラシ、新聞記事などで情報発信を行った。「エイブルの木」は市内全戸、市外エイブル倶楽部会員、市内企業・事業所、県内外のホール・公共施設へ送っている。
- ②「エイブルの木」…令和5年度5月号から「広報かしま」に編入されることになり、ページ数、内容などについて、市役所秘書広報課、図書館、印刷会社との交渉・打合せを行った。
- ③Web 媒体…ホームページを中心に、フェイスブック、ツイッター、インスタグラムなどの SNS、ブログなどを多用し、様々な個人の傾向に対応した。そのため SNS 担当職員を配置し、計画的な情報提供を図り、フォロワーや認知度の向上を目指した。
- ④メディア連携…新聞、ケーブルテレビ、情報サイトなどへ情報を提供し、協力関係を構築した。
- ⑤「田澤義鋪記念館」ホームページや広報物を引継ぎ、情報発信を行った。
- ⑥広報部会は、昨年度から編成部会と合流して「編成・広報部会」となり、新しい委員を加えてより広い視点での効率的な会議運営を図った。

事業の内容	実施時期	実施内容
月刊広報誌 「エイブルの木」発行	毎月16日 計12回発行	・市内全戸配布、市外会員送付、駅、公民館など各所配付。11,200部印刷。令和5年4月号まで
「広報かしま」での情報提供	毎月1日 計12回発行	・市内全戸新聞折り込み。令和5年4月号まで。
「編成・広報部会」での広報・販促活動	毎月第1木曜日	・編成・広報合流して広い視野での広報を目指す。
市内法人・事業所向け情報発信	毎月20日前後 計12回送付	・館長コラムと共に「エイブルの木」他チラシ類を郵送する。
「エイブルパートナー」広報	随時	・パートナー企業の社名ロゴを「エイブルの木」及び「えいぶる事業」のポスター、チラシに表示する。「エイブル祭り」で企業情報の展示を行った。
ホームページ	随時	・ホームページの利便性向上を目指し、適宜修正を続ける。
インターネットでの情報発信	随時	・フェイスブック、ツイッター、インスタグラムも使用して、各担当が情報を発信できるようにした。 ・SNS 担当職員を配置し、計画的に情報の拡散を図った。
鹿島市定例記者会見での広報	毎月15日前後	・市役所庁議室にて、市の関連団体として広報を行う。
ケーブルテレビへの素材提供、ロビーでの動画放映など動画による情報発信	随時	・鹿島ケーブルテレビの「エイブル&みんと」枠を確保。毎月事業広報などの動画を作成し、放映。 ・エイブル1階ロビーでも同動画を放映。
新聞記事掲載	随時	・記者会見の他、佐賀新聞編集報道部学芸班などへ情報を提供し、文化面での記事掲載を増やした
エイブル前の野外看板で事業の広報	常時	・編集、出力、張替えを手分けして効率的に行う。
「田澤義鋪記念館」広報	随時	・ホームページ、エイブルの木などで「ユースカレッジ」などの情報を発信。

7. えいぶるバンク

①講師登録 135 名（前年比 108%）

②サークル登録 44 団体（前年比 102.3%）

- ・平成 20 年度～25 年度までは、かしま市民立楽修大学よりスタートして、継続登録
- ・★本年度、エイブル祭り参加団体

【20 年度】

令和 5 年 3 月 31 日現在

	サークル名	内 容	日時・時間	場 所
1	ロクスイカイ ★鹿水会	水墨画	第 1・3 月曜日 13:00～16:00	かたらい
2	ミンブ アズマカイ ★民舞 東 会	健康促進、民舞	第 2・4 土曜日 14:00～16:00	かたらい
3	編み物趣味の会	かぎ針他	第 2・4 火曜日 19:30～21:30	かたらい
4	★草月流「萌の会」鹿島教室	生け花 草月流	月 1 回・不定期 13:00～15:00	佐賀市 先生宅

【21 年度】

1	トナ ★十七の会	絵手紙	第 2・4 水曜日 10:00～12:00	エイブル 3 階 生活工房
2	C・F フルートクラブ	フルート	第 2・4 金曜日 19:30～21:30	かたらい
3	★ルッカ（オーロラ）	オカリナ	第 1・3 木曜日 10:00～12:00	かたらい
4	★鹿島モアナハワイアンズ	ウクレレ	第 2・4 日曜日 10:00～12:00	エイブル 2 階 音楽スタジオ
5	クランベリークラブ	健美体操& フットセラピー	第 1・3 火曜日	エイブル 2 階 和室
6	フラ・オー・セブン	フラダンス	月 3 回 水曜日 19:30～21:30	エイブル 1 階 いきいきルーム

【22 年度】

1	★二胡二胡クラブ	二 胡	月 3 回 水曜日 18:30～20:00	かたらい
2	★サックス サウンズ	サックス	火曜19:30～21:30 土曜15:00～17:00	エイブル 2 階 音楽スタジオ
3	★くりの実句会	俳句づくり	月 1 回 火曜日 10:00～12:00	エイブル 2 階 音楽スタジオ
4	楽しく童謡・唱歌を歌う会	歌（童謡・唱歌）	月 1 回 第 2 金曜日 13:30～15:00	かたらい
5	★鹿島美祐連	よさこい	第 1・3 水曜日 10:00～12:00	能古見ふれあい 楽習館

【23 年度】

1	★それいゆ	シャンソン	第 1・3 火曜日 19:00～20:30	かたらい
2	ヨガサークル (スマイルクラブ)	ウォーキング エクササイズ ヨガ	月 3 回 水曜日 19:30～20:30	エイブル 3 階 研修室
3	Bounce (バウンス)	キッズダンス	第 1・3 火曜日 18:00～20:00	エイブル 1 階 いきいきルーム

【24 年度】

1	★鹿島カメラクラブ 100	カメラ	月 1 回 水曜日 13:30～15:30	かたらい
2	ペン字サークル	ペン字	月 1 回第 1 土曜日 15:00～17:00	エイブル 2 階 音楽スタジオ
3	鹿島ヨガサークル	ヨ ガ	月 3 回 火曜日 19:30～20:30	エイブル 2 階 和 室
4	★ フラ・ハウ・ナー ホクリイ	フラダンス	月 2 回 金曜日 19:00～21:30	エイブル 1 階 いきいきルーム

【25 年度】

1	K かしま絵画教室	絵 画	第 2・4 金曜日 14:00～17:00	アンジェリック 伊東
2	鹿島かりゆしクラブ	沖縄三線	第 1・3 水曜日 19:00～21:00	かたらい エイブル

【26 年度】

1	フラハウオリ	ハワイアン フラダンス	第 2・4 水曜日 20:00～21:30	エイブル 1 階 いきいきルーム
---	--------	----------------	--------------------------	---------------------

【27 年度】

1	Aaananda-pilates (ア-ナンダ ピラティス)	ピラティス	第 1・3 木曜日 19:30～20:30	エイブル 1 階 いきいきルーム
2	鹿島パソコンサークル	パソコン (ワード)	第 1・3 金曜日 13:30～15:00	かたらい

【28 年度】

1	MM ドレスメイキングクラブ	洋裁	第 1・3 金曜日 9:00～12:00	エイブル 3 階 生活工房
2	MBC クラブ	ボディ コンディショニング	第 1・3 火曜日 10:00～12:00	能古見ふれあい 楽習館

【29 年度】

1	弥生会	着物や 洋服のリメイク	第 1・3 火曜日 13:00～	エイブル 3 階 生活工房
2	鹿島英会話サークル	英会話	第 2・4 火曜日 14:00～15:00	エイブル 2 階 音楽スタジオ他

3	フラレアかしま	フラダンス	第 2・4 木曜日 13:30～14:30	エイブル 2 階 和 室
4	ムツゴロ ハングル	韓国語学習	第 2・4 金曜日 19:30～21:00	かたらい

【30 年度】

1	Pila－Copine	ピラティス	第 1・3 木曜日 14:00～15:00	エイブル 2 階 和 室
2	かしま姿勢クラブ	体幹トレーニング	第 2・4 木曜日 20:30～21:30	能古見 ふれあい学習館
3	★めぐみ会	緋のパッチワーク	第 1・3 水曜日 10:00～12:00	エイブル 3 階 生活工房
4	雀の会	健康マージャン	第 1・3 金曜日 13:00～16 : 00	エイブル 2 階 音楽スタジオ
5	金曜編み物サークル	かぎ針、棒針	第 1・4 金曜日 10:00～12:00	エイブル 3 階 生活工房
6	笑いヨガサークル	笑いヨガ	第 2・4 水曜日 13:30～15:00	エイブル 2 階 和 室

【31 年度】

※平成 31 年度のサークル登録はなし。

理由として、サークル化できない単発の公開講座が多かったため。

また、通常講座については、次年度への継続講座がほとんどであったことが挙げられる。

【2 年度】

1	パッチワークサークル 陽だまり	パッチワーク	第 1・3 金曜日 9:00～12:00	エイブル 3 階 生活工房
2	エイブルプラス	リズムダンス	第 1・2・3 水曜日 13:30～15:00	林業体育館他

【3 年度】

1	リカバリーヨガ	ハタヨガ	第 1・3 水曜日 13:30～14:30	エイブル 2 階 和室
---	---------	------	--------------------------	----------------

【4 年度】

1	★アコースティックギター チームN	アコースティック ギター	第 1・3 火曜日 14:00～16:00	エイブル 3 階 研修室
2	楽 雀	健康マージャン	毎週 木曜日 13:00～16:00	エイブル 2 階 音楽スタジオ

③個人サポーター（お手伝いサポーター）

	活動内容	登録者数
えいぶる事業	受付（チケットもぎり）、場内外整理・案内	7名
	搬入・搬出、建て込み（舞台設営補助等）、駐車場案内	0名
	影アナウンス	6名
えいぶる講座	料理教室、パソコン指導、外国語教室、音楽教室補助	3名
広 報	写真、ビデオ撮影 レポート作成 ケーブルテレビ用動画ナレーション SNS 投稿（記事配信、インスタライブなど）	2名
託 児		8名
その他（エイブル祭り「エイブルカレー」ほか）		8名
登録者合計（令和4年度末）		34名

個人サポーターとしての活動の再確認済み

8. 生涯学習センター施設管理状況

本年度はホールでのイベント開催等、館の利用が回復傾向にあり、新型コロナウイルスの影響は大きく減少した。令和5年度は市民文化ホールの開館により、エイブルでの市役所主催行事は減ると予想される。

また、生涯学習センターも築21年目となり、大小にかかわらず、近年は様々な修繕が発生している状況である。全館の雨漏りや音楽スタジオ床の沈下、外壁の劣化、ホール設備や各所管理システムの更新時期など、大規模修繕が避けられない時期になりつつある。

加えて、館内和式トイレの洋式化要望、更新されるユニバーサルデザインへの対応、SDGsへの参加表明等、時代に沿った館の運営が望まれている状況である。

(1) 施設管理に関する基本目標

		目 標	実 績	目標比	前年度	前年比
エイブル利用者数 (有料・無料施設利用)		41,630 人	46,758 人	112.3%	34,416 人	135.9%
エイブル 有料施設	利用件数	1,355 件	1,096 件	80.9%	985 人	111.3%
	利用料金	2,700,000 円	3,023,490 円	112%	2,762,710 円	109.4%

注：一昨年度発生した新型コロナウイルス感染症の影響により、本年度も予約のキャンセルが発生し、利用者数 681 人（有料 176 人）減、利用件数 29 件（有料 15 件）減、収入見込みより 70,030 円減となっている。ただし、昨年に比べ、コロナ影響でのキャンセルはかなり減少した。（コロナウイルスの影響がなかった場合、目標比は利用者数 114 % 利用件数 82 % 利用料金 114.6 %）

(2) 新型コロナウイルス感染防止対策

感染防止対策として、開館前の施設の消毒、アルコール消毒液の設置（館内 15 箇所）、職員の毎日の検温（令和5年3月末まで実施）、ホール事業時の感染対策を継続している。ホールの自主事業に関しては、客席 100% 使用。（全国公立文化施設協会のガイドラインに基づく）

また、厚生労働省の指針に従い、令和5年3月13日から、マスク着用は個人判断となり、利用者は個人判断、職員は5類引き下げの5月8日から個人判断とした。今後のウイルスの感染状況や国の指針を受け、つど対応していく予定。

(3) 臨時休館・災害対応

【福祉避難所開設】

9月18日（9:00）～19日（12:00）

台風14号のため、福祉避難所開設。災害対策本部救助対策部を中心に避難所運営を行った。

実際の避難者は15世帯25人（最大）。主に3階研修室を使用し、2世帯4人が和室を使用した。

【大雪警報のため閉館】

令和5年1月24日（17:30～22:00）

【福祉避難所の運用】

令和3年度より、エイブルが身体に障がいのある方およびその家族、精神・知的障がい者およびその家族を対象とする福祉避難所として運用されている。

9月の台風時には避難所が開設され、身体や精神・知的障がい者が実際に避難された。足腰に不安のある高齢者やトイレに配慮が必要な方等、避難所として求められる機能が多岐にわたるため、細やかな対応が必要だった。また、3階研修室のモニターを生活工房でテレビとして設置し、災害情報が見られるようにした。

今後も市や他団体と協力し、安心して過ごすことのできる福祉避難所の運用を行っていききたい。

(4) 施設の保守管理状況

<修繕・改修>

	場 所	内 容	突発的 修 繕	発注元
6/14	図書館・子ども用トイレ	掃除用水道蛇口の水漏れ	●	エイブル
10/5	ホールエレベーター	ロープエンドの不具合		—
10/17	浄化槽	タイマー故障		エイブル
1/12	図書館・返却ボックス	開閉口パネル故障	●	エイブル
3/19	3階研修室	タイルカーペット 半面交換済		生涯学習課
3/21	1階エントランス外	ダウンライト8灯LEDに交換		生涯学習課

※修繕費は、原則として10万円以上は市・生涯学習課、10万円未満は財団が負担する。

本年度は、大きな修繕の発生はなかったが、1階エントランス外ダウンライトのLED化を行った。今後、館内・館外ライトのLED化は避けられない状況である。また、3階研修室の床が経年により状態が悪く、半面を改修した。残り半面は令和5年度に改修予定。

また、県内図書館を参考にして男性用多目的トイレにサンタリーボックスを設置。排泄に困難のある方が使用しやすい環境づくりを行った。現在のところ、使用されている様子はないとのことであるが、今後も継続していく。

設備面においては館内・館外ともに経年劣化による様々な不具合・部品の生産終了が発生しており、個々の修繕費用が大きいものが年々増えている。中央監視盤、防火・防災設備やホールの内部設備（音響・照明卓、舞台床の剥がれ、舞台機構など）ほか、細かいものも含め、今後も市生涯学習課と連携を取りながら適宜修繕を行い、維持管理に努めていく。

(5) 今後の施設保守管理計画

<来年度、再来年度修繕・改修予定事項>

- ① 浄化槽廃止・下水道接続工事
- ② 1階エントランス自動ドア修繕
- ③ 中川側階段タイル修繕
- ④ 雨漏り（館内各所）
- ⑤ 音楽スタジオ内部全面改修（浮き床の沈下・不陸）
- ⑥ 防災監視盤・館内避難誘導灯の更新

（６）防災体制の確立

８月・２月訓練

８月訓練では、平日の昼間に２階調理室から火災が発生した想定で訓練を行った。また、総務課防災係に依頼し、訓練後、福祉避難所開設時に使用するパーテーションや段ボールベッドの説明、受付・使用する部屋等の確認を行った。

２月の訓練では、通常の開館体制での避難訓練と、令和３年度にコロナウイルスの影響で行うことができなかった応急手当講習を行った。杵藤地区消防本部より３名の救急救命士に来ていただき、１時間半程度講習を受けたが、今後も定期的に講習を受け、来館者の安全につなげたい。



▲福祉避難所開設時の
パーテーション設置訓練



▲救急救命士の指導による、AEDを使った、
応急手当訓練

（７）備品の寄付

故 志田玲子様のご遺族 志田知之 様（医療法人天心堂 志田病院 理事長）より鹿島市の指定寄付として頂いた寄付金より生涯学習課で下記の２点を購入していただいた。

- ① 乗用車（軽自動車） 「みにみに図書館」、アウトリーチなどに活用
- ② パネル 11 枚、関連部品 館内掲示用

9. 研修・見学 受け入れ等

(1) 見学

- ・令和4年5月27日・・・太良町立多良小学校 2年生（児童30人 引率3人）
「公共複合施設の役割など 生活科としての学習」
- ・令和4年11月18日・・・鹿島市立七浦小学校 2年生（児童12人 引率2人）
「鹿島市の公共施設の正しい使い方・施設見学」
- ・令和4年12月13日・・・鹿島市立明倫小学校 2年生（児童73人 引率4人）
「生活科 みんなでつかうまちのしせつ」学習
- ・令和4年12月16日・・・鹿島市立浜小学校 2年生（児童17人 引率2人）
「鹿島市の公共施設の正しい使い方・施設見学」

【見学風景】



▲電気ろくろの説明。（多良小）



▲床の間コーナーの説明。（七浦小）



▲鹿島錦保存会の活動を見学。（明倫小）



▲和室の茶釜について説明。（浜小）

10. 会議に関する事項

(1) 評議員会 2回開催

令和4年 6/23

令和5年 3/30

(2) 理事会 5回開催

令和4年 6/7 6/23 9/28

令和5年 2/8 3/15

(3) 評議員選定委員会 1回開催

令和4年 6/10

(4) 編成・広報部会（原則として毎月第1木曜日） 12回開催

令和4年 4/7、5/12、6/2、7/7、8/4、9/1、10/6、11/10、12/1

令和5年 1/12、2/2、3/2

(5) 鹿島市生涯学習課、総務課（指定管理元）との定例会議 11回開催

令和4年 4/5、5/11、6/1、7/1、8/2、9/1、10/4、11/8、12/1

令和5年 2/1、3/1

(6) エイブル運営委員会（原則として毎月第1水曜日） 12回開催

出席者 事務局長、事務局職員1名、保健健康課（係長）、図書館職員1名

エイブル施設管理の問題の協議と、各部署の行事日程の確認、情報交換

令和4年 4/6、5/11、6/1、7/6、8/3、9/7、10/5、11/9、12/8

令和4年 1/11、2/7、3/1

(7) 鹿島市社会教育委員会兼公民館運営審議会への出席（館長）

令和4年 7/4

令和5年 3/27

(8) 鹿島市図書館協議会への出席（館長）

令和4年 7/29、12/8

令和5年 2/17

(9) 佐賀県公立文化施設連絡協議会への出席（事務局長 ホール、事業担当職員）

令和4年 7/15

令和5年 3/8

(10) 鹿島市文化連盟 総会・評議員会への出席（事務局長 または ホール担当職員）

令和4年 4/29、7/30、8/20、12/11

令和5年 1/25

—資料編—

1. 生涯学習センター利用状況

(1) 利用実績（有料施設）

	区分	令和4年度実績			令和3年度実績			前年対比%		
		人 数	件 数	金 額	人 数	件 数	金 額	人 数	件 数	金 額
ホール	有 料	6,848	84	1,543,980	5,492	59	1,316,210	124.7%	142.4%	117.3%
	半額減免	183	3	85,220	0	0	0	-	-	-
	全額減免	10,483	136	3,316,370	4,937	96	2,018,600	212.3%	141.7%	164.3%
小 計		17,514	223	4,945,570	10,429	155	3,334,810	167.9%	143.9%	148.3%
研修室	有 料	4,992	321	724,100	3,525	267	634,100	141.6%	120.2%	114.2%
	半額減免	0	0	0	0	0	0	-	-	-
	全額減免	5,283	220	706,850	4,587	188	593,340	115.2%	117.0%	119.1%
小 計		10,275	541	1,430,950	8,112	455	1,227,440	126.7%	118.9%	116.6%
調理実習室	有 料	72	4	18,890	126	5	21,620	57.1%	80.0%	87.4%
	半額減免	0	0	0	0	0	0	-	-	-
	全額減免	1,128	97	572,050	830	69	402,770	135.9%	140.6%	142.0%
小 計		1,200	101	590,940	956	74	424,390	125.5%	136.5%	139.2%
和 室	有 料	2,249	240	235,940	2,904	325	392,540	77.4%	73.8%	60.1%
	半額減免	30	1	1,120	0	0	0	-	-	-
	全額減免	931	63	172,720	740	42	111,320	125.8%	150.0%	155.2%
小 計		3,210	304	409,780	3,644	367	503,860	88.1%	82.8%	81.3%
音楽スタジオ	有 料	3,397	367	480,220	2,487	327	380,640	136.6%	112.2%	126.2%
	半額減免	0	0	0	10	1	1,240	-	-	-
	全額減免	1,635	94	269,240	803	57	137,670	203.6%	164.9%	195.6%
小 計		5,032	461	749,460	3,300	385	519,550	152.5%	119.7%	144.3%
いきいきルーム	有 料	605	50	35,250	0	0	0	-	-	-
	半額減免	0	0	0	0	0	0	-	-	-
	全額減免	965	42	125,340	169	8	36,610	571.0%	525.0%	342.4%
小 計		1,570	92	160,590	169	8	36,610	929.0%	1150.0%	438.7%
生活工房（電気窯）	有 料	68	26	11,000	111	7	17,600	61.3%	371.4%	62.5%
	半額減免	0	0	0	0	0	0	-	-	-
	全額減免	0	0	0	0	0	0	-	-	-
小 計		68	26	11,000	111	7	17,600	61.3%	371.4%	62.5%

合 計	有 料	18,231	1,092	3,049,380	14,645	990	2,762,710	124.5%	110.3%	110.4%
	半額減免	213	4	86,340	10	1	1,240	2130.0%	400.0%	6962.9%
	全額減免	20,425	652	5,162,570	12,066	460	3,300,310	169.3%	141.7%	156.4%
総合計		38,869	1,748	8,298,290	26,721	1,451	6,064,260	145.5%	120.5%	136.8%

※有料は半額減免の収入分を含む。

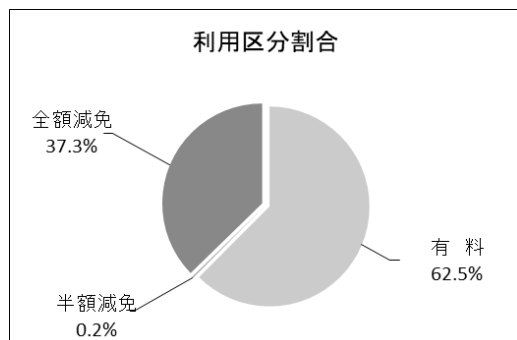
※半額減免、全額減免は実際の収入は発生していない。

※有料分が実際の収入。

・有料：貸館

・全額減免対象：市主催及び財団主催

・半額減免対象：市共催



(2) 利用人数実績 (有料・無料施設)

※図書館・保健センター除く

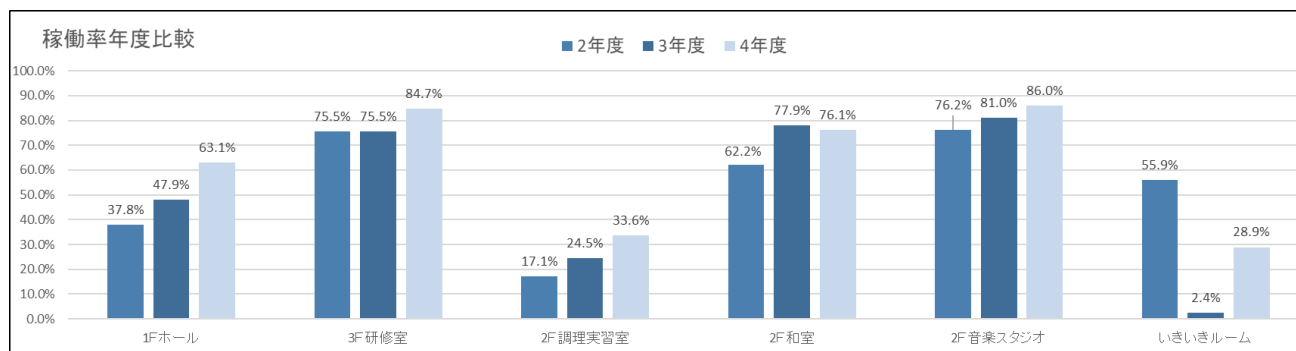
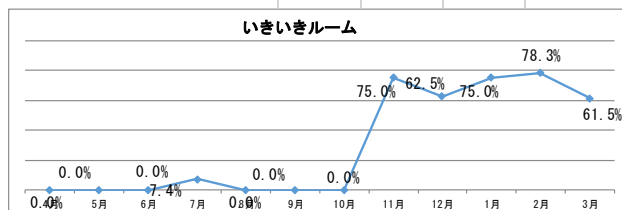
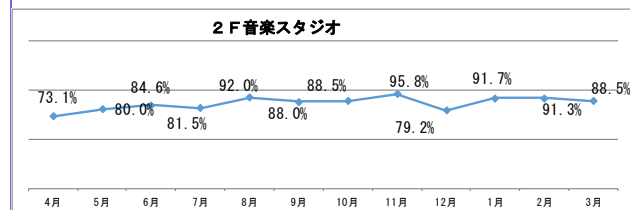
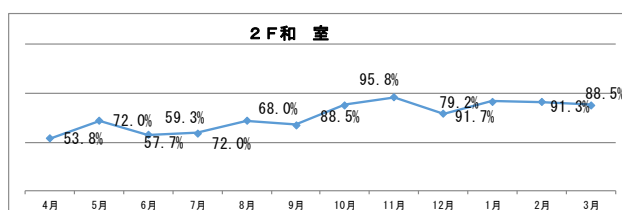
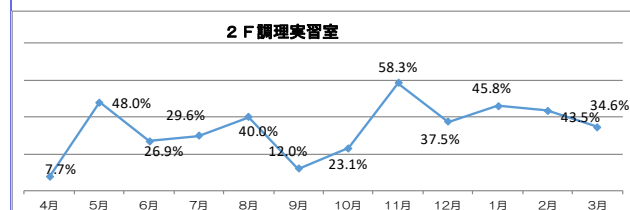
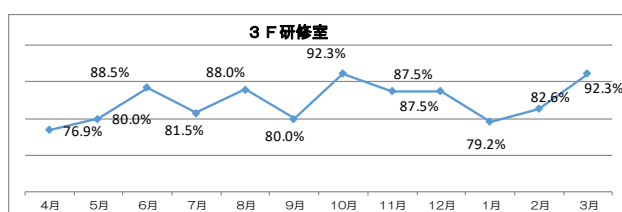
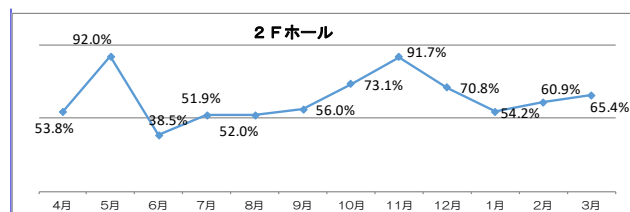
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年 計	前年対比%
ホー ル	4年	1,511	1,372	524	1,295	1,214	1,543	1,322	1,927	2,060	1,162	1,970	1,614	17,514	167.9%
	3年	785	345	641	1,011	522	770	1,774	1,256	1,460	715	380	770	10,429	
研 修 室	4年	842	750	911	1,047	696	1,103	888	933	781	739	866	719	10,275	126.7%
	3年	534	348	756	882	467	556	1,013	817	963	564	480	732	8,112	
調 理 実 習 室	4年	21	74	115	95	111	51	104	155	145	135	123	71	1,200	125.5%
	3年	62	21	89	127	77	53	160	116	75	64	30	82	956	
和 室	4年	215	288	247	230	259	365	232	292	366	276	238	202	3,210	88.1%
	3年	367	196	352	360	206	275	377	314	472	197	240	288	3,644	
音 楽 ス タ ジ オ	4年	331	374	426	361	376	437	400	570	439	440	449	429	5,032	152.5%
	3年	270	219	246	312	229	177	506	270	333	320	129	289	3,300	
いきいきルーム	4年	0	0	0	53	0	0	0	414	267	384	276	176	1,570	929.0%
	3年	0	0	0	0	0	0	80	30	0	55	4	0	169	
生 活 工 房 (電 気 炉)	4年	18	0	0	21	0	0	0	0	5	0	18	6	68	61.3%
	3年	5	0	3	36	0	21	0	18	0	7	0	21	111	
生 活 工 房 (A・B)	4年	224	133	351	248	288	245	381	208	196	196	268	253	2,991	124.0%
	3年	242	126	280	309	148	118	218	236	223	188	118	207	2,413	
学 習 室	4年	142	116	162	186	169	113	118	86	51	64	78	62	1,347	93.5%
	3年	95	127	144	189	167	70	133	141	87	100	96	92	1,441	
パ ソ コ ン	4年	258	253	230	218	179	163	184	126	132	120	124	168	2,155	74.3%
	3年	280	279	239	319	264	183	294	185	173	204	201	278	2,899	
幼 児 室	4年	0	4	3	9	2	6	3	7	21	2	5	4	66	183.3%
	3年	2	6	3	11	0	3	0	2	6	0	0	3	36	
※床の間コーナー (ギャリートーク含む)	4年	60	32	32	112	118	76	288	207	99	89	38	36	1,187	160.0%
	3年	55	107	29	68	69	22	69	34	37	112	56	84	742	
施 設 見 学	4年	0	33	0	0	0	0	0	14	96	0	0	0	143	87.2%
	3年	0	0	0	0	0	0	106	25	0	0	0	33	164	
合 計	4年	3,622	3,429	3,001	3,875	3,412	4,102	3,920	4,939	4,658	3,607	4,453	3,740	46,758	135.9%
	3年	2,697	1,774	2,782	3,624	2,149	2,248	4,730	3,444	3,829	2,526	1,734	2,879	34,416	

(3) 施設稼働状況（有料施設）

①稼働率

(単位：日)

室 名	月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
ホー ル	日数	26	25	26	27	25	25	26	24	24	24	23	26	301
	稼働	14	23	10	14	13	14	19	22	17	13	14	17	190
	率(%)	53.8%	92.0%	38.5%	51.9%	52.0%	56.0%	73.1%	91.7%	70.8%	54.2%	60.9%	65.4%	63.1%
研 修 室	日数	26	25	26	27	25	25	26	24	24	24	23	26	301
	稼働	20	20	23	22	22	20	24	21	21	19	19	24	255
	率(%)	76.9%	80.0%	88.5%	81.5%	88.0%	80.0%	92.3%	87.5%	87.5%	79.2%	82.6%	92.3%	84.7%
調 理 実 習 室	日数	26	25	26	27	25	25	26	24	24	24	23	26	301
	稼働	2	12	7	8	10	3	6	14	9	11	10	9	101
	率(%)	7.7%	48.0%	26.9%	29.6%	40.0%	12.0%	23.1%	58.3%	37.5%	45.8%	43.5%	34.6%	33.6%
和 室	日数	26	25	26	27	25	25	26	24	24	24	23	26	301
	稼働	14	18	15	16	18	17	23	23	19	22	21	23	229
	率(%)	53.8%	72.0%	57.7%	59.3%	72.0%	68.0%	88.5%	95.8%	79.2%	91.7%	91.3%	88.5%	76.1%
音 楽 ス タ ジ オ	日数	26	25	26	27	25	25	26	24	24	24	23	26	301
	稼働	19	20	22	22	23	22	23	23	19	22	21	23	259
	率(%)	73.1%	80.0%	84.6%	81.5%	92.0%	88.0%	88.5%	95.8%	79.2%	91.7%	91.3%	88.5%	86.0%
い き い き ルーム	日数	26	25	26	27	25	25	26	24	24	24	23	26	301
	稼働	0	0	0	2	0	0	0	18	15	18	18	16	87
	率(%)	0.0%	0.0%	0.0%	7.4%	0.0%	0.0%	0.0%	75.0%	62.5%	75.0%	78.3%	61.5%	28.9%



(4) 施設電気利用料金・電力使用量

契約期間が10月スタートの年間契約となっており、諸事情を受け、特約割引が下半期から無くなり、節電を図るも電気料金はアップした。

センター電気使用料金

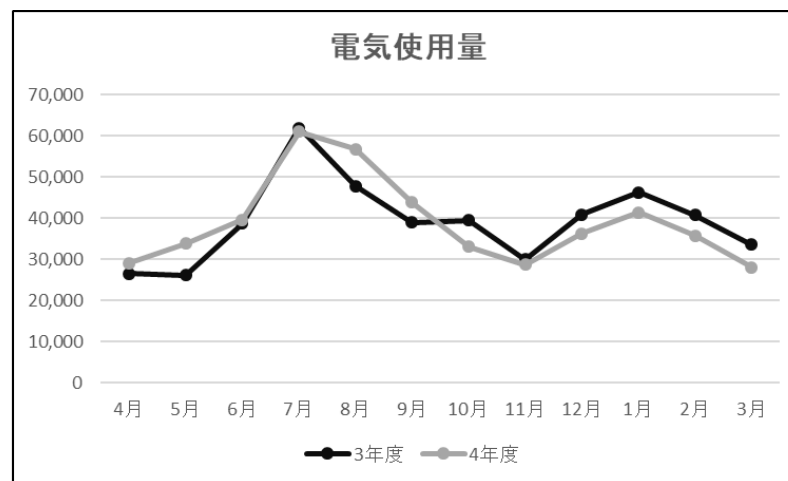
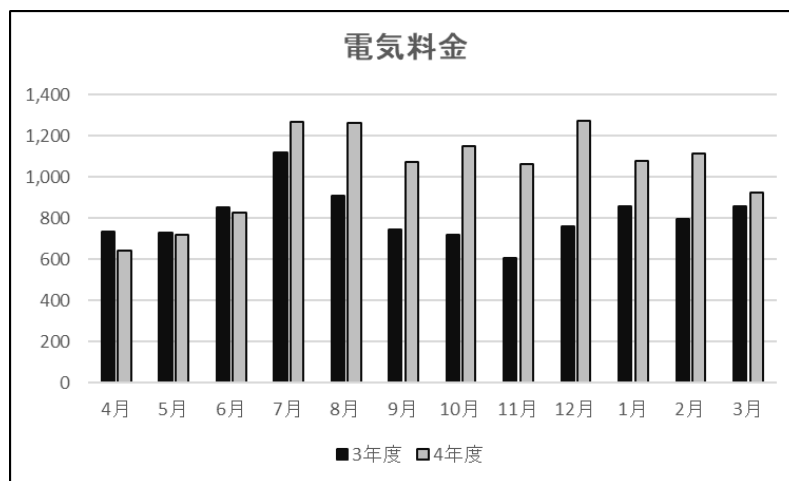
(単位：千円)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年計
3年度	734	732	853	1,119	908	744	721	605	761	856	796	856	9,685
4年度	644	720	828	1,267	1,263	1,075	1,151	1,065	1,273	1,079	1,114	925	12,404
前年比	87.7%	98.4%	97.1%	113.2%	139.1%	144.5%	159.6%	176.0%	167.3%	126.1%	139.9%	108.1%	128.1%

センター電気使用量

(単位：kWh)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年計
3年度	26,588	26,130	38,748	61,926	47,887	39,062	39,566	30,014	40,996	46,291	40,794	33,595	471,597
4年度	29,128	33,883	39,610	61,112	56,794	43,878	33,142	28,769	36,299	41,438	35,766	28,093	467,912
前年比	109.6%	129.7%	102.2%	98.7%	118.6%	112.3%	83.8%	95.9%	88.5%	89.5%	87.7%	83.6%	99.2%



(5) 新型コロナウイルス感染拡大の影響による事業・貸館キャンセル状況

	区分	予約			実際の貸館			キャンセルによるマイナス分		
		人 数	件 数	金 額	人 数	件 数	金 額	人 数	件 数	金 額
ホール	有 料	6,958	86	1,598,300	6,848	84	1,543,980	110	2	54,320
	全額減免	10,693	142	3,431,090	10,483	136	3,316,370	210	6	114,720
小 計		17,651	228	5,029,390	17,331	220	4,860,350	320	8	169,040
研修室	有 料	4,997	322	710,240	4,992	321	709,970	5	1	270
	全額減免	5,558	225	725,250	5,283	220	706,850	275	5	18,400
小 計		10,555	547	1,435,490	10,275	541	1,416,820	280	6	18,670
調理 実習室	有 料	72	4	10,970	72	4	10,970	0	0	0
	全額減免	1,128	97	572,050	1,128	97	572,050	0	0	0
小 計		1,200	101	583,020	1,200	101	583,020	0	0	0
和 室	有 料	2,249	243	239,780	2,249	240	232,100	0	3	7,680
	全額減免	951	64	173,680	931	63	172,720	20	1	960
小 計		3,200	307	413,460	3,180	303	404,820	20	4	8,640
音楽 スタジオ	有 料	3,458	376	487,980	3,397	367	480,220	61	9	7,760
	全額減免	1,635	96	272,120	1,635	94	269,240	0	2	2,880
小 計		5,093	472	760,100	5,032	461	749,460	61	11	10,640
いきいき ルーム	有 料	605	50	35,250	605	50	35,250	0	0	0
	全額減免	965	42	125,340	965	42	125,340	0	0	0
小 計		1,570	92	160,590	1,570	92	160,590	0	0	0
生活工房 (電気窯)	有 料	68	26	11,000	68	26	11,000	0	0	0
	全額減免	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小 計		68	26	11,000	68	26	11,000	0	0	0
合 計	有 料	18,407	1,107	3,093,520	18,231	1,092	3,023,490	176	15	70,030
	全額減免	20,930	666	5,299,530	20,425	652	5,162,570	505	14	136,960
総合計		39,337	1,773	8,393,050	38,656	1,744	8,186,060	681	29	206,990

2. 生涯学習事業費運用状況

(1) 生涯学習事業費決算

(単位：円)

	委 託 費	会 員 年 会 費	クーポン券販売	えいぶる事業	えいぶる講座	床 の 間	雑 入	公 課 費	合 計
収 入	4,122,000	1,092,500	125,000	886,080	664,300	0	2,500		6,892,380
支 出				4,580,996	994,788	77,356			5,653,140
過不足額	4,122,000	1,092,500	125,000	△ 3,694,916	△ 330,488	△ 77,356	2,500	0	1,239,240

〈積立基金 ～生涯学習事業費～〉

(単位：円)

前年度繰越額 (積立基金)	+	今年度余剰金	+	利息	=	次年度繰越額 (積立基金)
8,591,693		1,239,240		76		9,831,009

〈拠出金〉

前年度繰越額 (拠出金)	+	利息	=	次年度繰越金 (拠出金)
3,001,123		26		3,001,149

拠出金口座を定期預金とし、拠出金利息分1,149円を積立基金へ振替えたため、

次年度当初積立基金額

9,832,158

次年度当初拠出金額

3,000,000

次年度繰越基金

12,832,158

(2) えいぶる事業決算

(単位：円)

	合	計	共通経費	第20回 エイブル祭り	アウトリーチ	かしまこども フェス	なつかしの映画 上映会	ゆうやけ子ども クラブ上映会	権太楼・さん喬 二人会	クリスマスロ ビーコンサート	えいぶるえいが forキッズ	アルモニア ニューイヤーコ ンサート	第21回 エイブル祭り
【収入】													
チケット収入(見込)	880,000		0	0	0	76,200	319,300	423,000	0	0	61,500	0	
その他の収入(見込)	6,080		6,080	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
収入合計	886,080	0	6,080	0	0	76,200	319,300	423,000	0	0	61,500	0	
【支出】													
諸謝金	353,140	0	25,000	204,000	112,740	0	5,000	0	0	0	6,400	0	
旅費交通費	290,360	6,240	87,310	0	165,970	0	0	0	0	0	30,840	0	
委託料	出演料	2,737,000	0	150,000	0	616,000	0	0	1,221,000	40,000	710,000	0	
	制作費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	宿泊費	22,000	0	11,000	0	0	0	0	0	0	11,000	0	
	調律費	38,500	0	0	0	0	0	0	0	0	38,500	0	
	デザイン料	187,790	0	88,000	0	99,790	0	0	0	0	0	0	
需用費	消耗品費	30,469	8,328	4,480	0	9,255	612	209	6,090	0	1,495	0	
	食糧費	60,998	1,699	3,729	3,427	7,183	414	6,425	9,207	0	28,914	0	
	印刷製本費	374,198	0	160,488	0	50,400	19,085	37,051	46,742	0	26,793	33,639	6,101
雑費	チケット取扱手数料	2,780	0	0	0	80	450	1,650	0	0	600	0	
	企画費	25,800	0	0	0	0	25,800	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
賃借料	賃借料	431,100	0	0	0	187,000	117,500	0	35,000	88,000	3,600	0	
	著作権料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
販促広告費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
交際費	20,760	0	15,000	0	0	0	0	5,760	0	0	0	0	
支出合計額	4,580,996	16,267	545,007	207,427	1,061,338	207,191	185,801	1,281,786	90,297	114,793	864,988	6,101	
差引	△ 3,694,916	△ 16,267	△ 538,927	△ 207,427	△ 1,061,338	△ 130,991	133,499	△ 858,786	△ 90,297	△ 114,793	△ 803,488	△ 6,101	

—評議員・役員・委員名簿—

1. 評議員

役 職	氏 名	任 期	備 考
評議員	大川内 加代子	令和 8 年度定時評議員会	学識経験者
	徳 田 誠	同 上	学識経験者
	馬 場 達 一	同 上	区長会代表 (充職)
	藤 川 直 子	同 上	学識経験者
	松 本 真	同 上	学識経験者
	宮 崎 勝	同 上	学識経験者
	迎 り つ 子	同 上	学識経験者
	山 田 健一郎	同 上	学識経験者
	吉 武 浩 幸	同 上	学識経験者

【任期】4 年 更新あり

(役員名別 50 音順・敬称略)

2. 役員（理事・監事）

役 職	氏 名	任 期	備 考
理 事 長	白 川 幸一郎	令和 6 年度定時評議員会	学識経験者
常務理事	永 池 守	同 上	エイブル館長 (充職・常勤)
理 事	市 坪 秀 明	同 上	図書館長 (充職・常勤)
	稲 葉 優 子	同 上	学識経験者
	嶋 江 克 彰	同 上	鹿島市教育委員会 生涯学習課課長 (充職)
	白 仁 田 和哉	同 上	鹿島市総務課課長 (充職)
	杉 本 健	同 上	学識経験者
	竹 下 宏 紀	同 上	学識経験者
	藤 井 美 佳	同 上	事務局長 (充職・常勤)
	宮 崎 清 美	同 上	学識経験者
監 事	江 頭 憲 和	同 上	鹿島市教育委員会教育次長 (充職)
	野 崎 千代美	同 上	学識経験者
	山 下 義 則	同 上	学識経験者

【任期】2 年 更新あり

(役員名別 50 音順・敬称略)

顧 問	鈴 田 滋 人	—	重要無形文化財保持者 (敬称略)
-----	---------	---	---------------------

3. 評議員選定委員

役 職	氏 名	任 期	備 考
評議員 選定委員	角 田 一 美	令和5年度定時評議員会まで	外部委員
	藤 井 美 佳	同 上	事務局員
	藤 川 直 子	同 上	評議員
	—	—	監 事 (令和4年度定時評議員会後 藤松監事退任)
	船 津 悦 子	同 上	外部委員

【任期】4年 更新あり

(役員名別50音順・敬称略)

4. 編成・広報部会

役 職	氏 名	備 考
委員長	勝 屋 弘 貞	継 続
副委員長	森 田 英 昭	継 続
委 員	霜 村 久 子	継 続
	高 田 玲 二	継 続
	中 村 多 美 子	継 続
	西 岡 愛 子	新 規
	日 野 恵 一	新 規
	平 田 佳 代	継 続
	森 山 茂	継 続
	山 口 江 里 子	新 規
サポーター	橋 村 直 子	継 続
	峰 松 紘 子	継 続

【任期】1年 更新あり

(役員名別50音順・敬称略)

—令和4年度組織・配置図—

令和5年3月31日現在

